

2022年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書（最終）

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部 ／研究科 国際社会科学科／専攻 3年（留学年次） 3年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 東国大学
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2022年 3月 3日 ～ 2022年 6月 14日 出国日 2022年 2月 14日 最終帰国日 2022年 6月 13日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

授業に必要な語学力が他の留学生と比較して大きく不足していたので、塾に通うなどして語学力を鍛えておくべきだったと後悔している。留学の申請に必要な資格以上の級を取得した上で留学に臨むべきだった。また、授業に関する下調べや、語学堂の予定把握は前もって行うべきだったと後悔している。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

私自身留学生が多い授業を履修していたため、授業内容は他の専門科目と比較すれば優しかったように感じたが、それでも現地の4年生大学に通う留学生と比べて圧倒的に語学力が足りていなかったため、授業についていけないと感じることも多かった。オンラインの授業だったのでそれに助けられた部分が多かった。授業前の予習、授業が終わってからの復習を欠かさずしないと授業で取り残されてしまっていたので、この二つは欠かさずに行っていた。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

寮から大学までの道は坂が多く険しい印象だが、キャンパス自体がとても広く自然が多くて綺麗だったのでよかった。仏教の大学ということもあり、春には祝祭もあり、大学全体がとても綺麗で、イベントにも参加できた。図書室がとても充実していて、夜9時までやっていたので勉強する場所にも困らずよかった。大学自体が都心部にあるので移動もしやすかった。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

大学の授業として韓国語を勉強することもできるが、開講言語が英語で、自分のレベルに本当にあった授業であるか判断するのが難しいので、本格的に韓国語が勉強したいのであれば語学堂に通うことを勧める。平日10時から14時まで授業があり、約3ヶ月で10万円程度だった。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

現地に日本語が流暢なスタッフの方がいらっしゃるので、生活面のサポートは十分だったように感じる。大学から留学生向けに案内が来るイベントもあるが、あまり多い印象ではなかったなので、自分で国際交流などのイベントを探して参加した方が良い。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

語学堂に二学期以上連続して通う場合、成績優秀者は奨学金をもらうことができる。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

大学がある駅も含め、その周辺の駅も治安はとてもよかったと思う。夜であっても安心して歩くことができた。コロナが治ったあたりからは、明洞は外国人観光客が多く、少しだけ治安が悪く感じることもあったが、気になるほどではなかった。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

韓国ならではの文化を感じられるような広々した大学だったのでとてもよかった。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
TOPIC	
시사 한국어	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮 / アパート / ホームステイ / その他 ()

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 、 (日本円) 約 円

(3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / 自炊 / その他 ()

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 / 自転車 / バス / 地下鉄 / その他 ()、計 15分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

日本人と同室だった点、食事が出なかった点、途中まで電子レンジがなかった点が残念だった

大学にも比較的近く、駅には2分程度で行くことができ、明洞にも歩いて行けるほどだったので交通のアクセスがとてもよかった

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 12万ウォン 、 (日本円) 約 11万円

(2) 渡航方法と金額

飛行機 / 船舶 / その他 ()、(日本円) 往復で約 10万円

(3) 生活費 (※宿舎費を含めた金額を記入してください。)

(現地通貨) 月額・年額 約 、 (日本円) 約 25万万円

(4) 費用の持参方法

国際キャッシュカード / クレジットカード / 国際ブランドプリペイドカード / 現金 / その他 ()

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

韓国ではほとんどキャッシュレスなので、現地で銀行の口座を作り、それを用いて電子決済も行っていた

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

5. 保険について

(1) 保険会社名

ジェイアイ「tabiho たびほ」

(2) 保険料

68,150 円

(3) 加入した保険の種類、内容

傷害保険、傷害後遺障害、疾病死亡、治療・救助費用、生活用動産期用、手荷物遅延費用、賠償責任長期、航空機遅延費用、弁護士費用、テロ等対応費用、

(4) 感想、良かった点・悪かった点

留学に必要な保険が一式揃っていたので便利だった。悪い点はこれといってなかった。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

お茶漬けのもと、味噌汁、ふりかけ、医薬品

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

寝具、コロコロなどの日用品、必要以上の洋服

(4) 持って行けば良かったと思う物

塗り薬、マスク、海外の人に人気なお菓子

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

午前中：語学堂

午後：大学の授業

夜：友人とお出かけ、勉強

(2) 週末

午前中：国際交流イベント参加

午後、夜：友人とお出かけ

8. 後輩へのアドバイス等

留学は長いようでとても短く、帰国してからもっといっぱい勉強しておけばよかった、経験のためにどこにいけばよかったなどの後悔が出てくるので、留学期間は思い切りすべてのことにチャレンジしてほしい。緊張すること多いと思うが、自分が想像する悪いことはほとんど起きず、何か起こればみんな助けてくれるので安心して留学生活を楽しんでほしい。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。